



# 自分の 団結権を 知る



労働組合は、働くアメリカ人の健康、安全、賃金、退職後の保障を守るのに役立ちます。労働組合の代表者になる労働者は、職場の安全と健康、賃金窃盗、差別とハラスメント、その他の労働者保護の違反への懸念について安心して声を上げることができます。労働組合は、労働者の法的権利の行使に役立ちます。労働組合を結成しようとする労働者を支援することは、労働省が私たちの使命を遂行するのに役立ちます。**以下の参考情報を確認して、報復を受けることなく労働組合を結成する権利を理解しましょう。**

## 労働組合の結成

# 労働組合結成のための手順別ガイド

職場で労働組合を結成しようとしている労働者は、同僚に話しかけ、自分たちが直面している問題について合意を形成する必要があります。多くの場合、労働者は、労働者委員会の設立を通じてこれを行います。労働者は、既設の労働組合に連絡して支援と指導を受けることもでき、独自の独立した労働組合を組織しようとする場合もあります。

労働組合を結成しようとする労働者のグループは、組合結成への支持を示すために、その同僚から組合承認カード/請願書を集める必要があります。組合承認カードとは、労働者が労働組合による代表への支持を表明するために署名する文書のことです。

組織者がその同僚から署名済みのカードまたは請願書を収集したら、通常労働組合を結成するために従うべき道筋が次のように2つあります。

### 過半数の加入/自主的な承認

1. 交渉部署の従業員の過半数が労働組合による代表を求めるカード/請願書に署名します。
2. 労働者は雇用主に対し、自発的にその労働組合を承認するよう求めます。
3. 雇用主が同意した場合、労働組合は団体交渉の目的で労働者の法定代理人となり、当事者は交渉を開始します
4. 雇用主が組合の承認を拒否した場合、労働者は、NLRBに選挙請願書を提出することができます

### NLRBによる選挙

1. 少なくとも30%の同僚に労働組合承認カード/請願書に署名してもらいます
2. NLRBに労働組合選挙請願書を提出します
3. 労働組合が50% +1名の票を獲得した場合、雇用主は労働条件について誠意を持って交渉しなければなりません

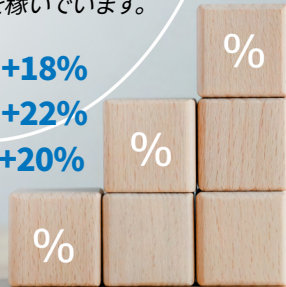
[詳細については、最寄りのNLRB地域事務所にお問い合わせください](#)

画像:

## 労働組合の長所:賃金

概して、組合に加入している労働者は、組合に加入していない労働者よりも高い賃金を稼いでいます。

組合加入労働者全般: **+18%**  
 組合加入女性労働者: **+22%**  
 組合加入黒人労働者: **+20%**



[注: 3つのデータ点には、文字列だけではなく、何らかの視覚要素が必要です]

画像:

## 労働組合の長所:利点

概して、組合に加入している労働者は、組合に加入していない労働者よりも優れた福利厚生を享受しています。

健康管理:  
 組合員の **95%**、非組合員の **68%**  
 退職手当:  
 組合員の **94%**、非組合員の **67%**  
 有給休暇:  
 組合員の **90%**、非組合員の **75%**



[注: 3つのデータ点には、文字列だけではなく、何らかの視覚要素が必要です]

より良い賃金とより良い福利厚生に加えて、次のように労働組合には労働者にとってさらに多くの長所があります。

- **公平:**労働組合は女性や有色人種の労働者の賃金格差を埋めるのに役立ちます
- **予測可能なスケジュール:**労働組合に加入している労働者は、多くの場合スケジュールについてより早く事前に通知されます
- **安全:**労働組合が組織された職場では、それに伴ってその職場での事故や災害の発生が減少しています。

### 報復からの保護

あなたには、労働組合を結成するか、その他の協調行動を取るにより、同僚と連携して職場での状況に対処する権利があります。雇用主がこれらの権利を行使したあなたに対して報復することは違法です。

自分の権利が侵害されていると思われる場合は、できるだけ早く全米労働関係委員会 (NLRB) に連絡する必要があります。あなたのお問い合わせが雇用主に通知されることはありません。NLRBの連絡先は、1-844-762-NLRB (1-844-762-6572) です。スペイン語での補助を受けることができます。

<https://www.nlrb.gov/contact-us>

### 労働組合の組織化に対して、雇用主が以下のような行為を行うことはできません

- ✗ 従業員を解雇または降格する
- ✗ 雇用を維持するために新たな書類事務要件を課す
- ✗ 従業員を別の場所に異動させる
- ✗ 米国移民・関税執行局 (ICE) を含む法執行機関に連絡する
- ✗ 賃金、時間または福利厚生の削減
- ✗ 勤務スケジュールの変更、超過勤務手当の拒否、従業員の分離など、仕事をより困難にしたり、望ましくないものにしたたりすること
- ✗ 次のいずれかを行うと脅すこと

### 移民労働者には団結する権利があります

移民労働者を含む大半の労働者は、全米労働関係委員会 (NLRB) からの保護を受けながら労働組合を結成する権利を保有しています。そうした保護の1つとして、報復を受けない権利があります。滞在資格に基づく報復には、次のようなものが含まれます。

- 移民局に通報するという威嚇
- 新しいI-9雇用認証書類または社会保障番号の要求
- 警察に通報し、移民局を関与させようとする試み
- 解雇

**全米労働関係委員会**の職員は、捜査中にまたは全国労働関係法違反を証明するために、あなたの滞在資格について尋ねることはありません。NLRBはあなたの仕事を取り返し、失われた賃金を取り戻すよう取り組みます。あなたが就労する許可を得ていなかったことを雇用主が証明した場合、雇用主があなたに対して非合法的に報復した場合でも滞在資格により享受できる内容が制限される可能性がありますが、NLRBは他の救済策を模索し、移民局と協力しながら、労働権が侵害された従業員を助けることができます。